

令和8年度 第1回 静岡県立磐田北高等学校 学校運営協議会議事録

- 1 日時 令和8年5月22日（金）午後1時30分から4時30分
- 2 場所 静岡県立磐田北高等学校 さみどり会館
- 3 委員 堤 哲八（つつみ てつや） （令和8年度 P T A会長）
小川 正信（おがわ まさのぶ） （特別養護老人ホーム 西貝の郷施設長）
笠井 義明（かさい よしあき） （静岡産業大学准教授）（欠席）
近藤 由美（こんどう ゆみ） （東海アクシス看護専門学校 校長）
村松 正弘（むらまつ まさひろ） （株式会社村松商会 代表取締役）

4 内容

- (1) 校長挨拶（学校運営委員任命）
- (2) 自己紹介
- (3) 令和7年度学校関係者評価実施報告書について
- (4) 令和8年度学校経営計画書について
- (5) コンプライアンスについて
 - ・不祥事根絶取組計画
 - ・教職員の生徒指導に係る共通ルール
- (6) 本校の教育活動について
 - ・部活動報告
 - ・進路状況
 - ・福祉科の活動
 - ・IWAKITA オフィスアワー活動状況
 - ・インクルーシブな学校運営モデル事業について
- (7) 校舎案内（授業見学）
- (8) 意見交換
- (9) 諸連絡

5 議事録（要点）

- (1) 校長挨拶・自己紹介
校長より委員の任命、各委員より自己紹介を行った。
- (2) 会長・副会長の選出
立候補がなかったため、会長に堤哲八様、副会長に小川正信様を推薦。
異議なく承認された。

副校長より学校運営協議会の趣旨を説明。

(3) 令和7年度学校関係者評価実施報告書について

副校長より令和7年度学校関係者評価実施報告書について報告した。

(4) 令和8年度学校経営計画書について

校長より学校経営計画および目指す学校像について説明し、承認を得た。

○ オフィスアワーの開講状況はどのようになっているか

→ 開講状況は資料の通り。どのように実施していくか今後まとめていきたい。生徒が自主的に活動する姿勢を育てていきたい。

○ 魅力的な授業の実施について、生徒アンケートは(こういったことが主体的にやっている)と説明してからアンケートを実施したらどうか。また、防災体制の整備に関連して11月15日磐田市会場の防災訓練について生徒も参加できる体制をとったらどうか。

→ アンケートは具体的な言葉をもって聞き取りたい。11月の訓練については生徒への周知広報で対応したい。防災訓練は今年度は避難経路の見直した。ヘルメットの更新をすすめている。

○ コア人材の育成の中で、どのような研修を行うのか。

→ 具体的には定まっていないので、これから検討をしたい。

○ 災害が多様化する中で、地震以外でどのような取り組みがあるか。先生方の研修はどのようなことをしているか。またどのような対策マニュアルを使っているか。

→ 不審者マニュアル、熊マニュアルなど膨大になっているので、県で現在ひな形を作成しているとのこと。通知後に各対策を織り込んでいく予定である。DMATと連携した研修やHUGというゲームを通して災害福祉を授業で実施したこともある。防災用品の備蓄は特に食料の数は心配なところがある。

○ 保護者も参加できる研修があるとよい。

(5) コンプライアンスについて

副校長より令和8年度の不祥事根絶取組計画と教職員の生徒指導に係る共通ルールを説明した。

(6) 本校の教育活動について

生徒課長から令和7年度の部活動の結果について報告。続いて進路課長から昨年度の進路実績等について説明した後、教頭から福祉科の概要、国家試験の結果等について報告を行った。さらに令和8年度のIWAKITA オフィスアワーの活動状況、副校長からインクルーシブな学校運営モデル事業について報告した。

(7) 校舎案内

全学年の授業の様子を見学していただきながら、1棟から3棟の施設等を案内した。

(8) 意見交換等

○ 茶華道の外部講師の窓口は誰がやっているのか。また、オフィスアワーで外部講師を多く活用したらどうか。

→ 部活動から引き継いだ前顧問が調整している。オフィスアワーは先生の強みが活かせるものをスタートしている。外部講師は費用の面が問題である。

○ 社会に出た卒業生を講師に講演会をやってみてはどうか。学生時代に学んだことや学生時代にしかできないことの話しを聞く機会があるとよい。

○ 介護の就職指導は1社だけの見学か。複数社の見学でないとその生徒の人生が決まってしまうおそれがある。

→ 福祉科は実習先だけでなく、いくつか企業見学を見学するよう指導している。

(9) 諸連絡

副校長より報酬と旅費の説明を行った。また今年度は学期に1回ずつ、次回は10月または11月に開催する予定であることを連絡した。

